

【 スーパービジョンの振り返り 】(サンプル)

グループ番号 9 受講番号 99

氏名 近江 太郎	事業所名 NPO 法人●● グループホーム●● 男性、経験年数 7 年目正職、社会福祉士、介護福祉士	
実習協力者 B職員	女性、経験年数 10 年目	職種 非常勤介護職員(介護実務者研修修了)
実習協力者との 支援関係	B 職員が所属するチームのリーダー	
実習協力者が 相談したい、 あるいは聴いて ほしいと訴えた こと	C 職員(女性、経験年数 13 年目正職、介護福祉士)が A リーダー不在時に、認知症のご利用者 D 氏が繰り返し立ち上がり、帰りたいという訴えに対し「ちょっと静かにしてください！危ないから立ち上がらないで！」と強い口調で厳しく行動を制止することがある。その場面を見た B 職員は何も言えずにいた。A リーダーが出勤した際に、B 職員はこのような事があったと訴えてきた。	
相談場面の 経過・展開	実習協力者	リーダー
	①リーダー、ご相談があるのですが、今お時間大丈夫ですか。 ③お伝えにくい事なのですが、ええその一、実は職員の C さんのことでお話がありまして…。 ⑤ C さんひどいんです。繰り返し立ち上がり、帰りたいと訴えるに D さんに対し「ちょっと静かにしてください！危ないから立ち上がらないで！」と D さんの行動を制止するんです。それって言葉の拘束ですよ。 ⑦リーダーがいる時にはそんな事ないんですね。 ⑨そうですか。けどリーダーがいる時とない時では態度が違うんですよ。私もう見ていられません。D さんがかわいそうです。リーダーからもう一度強く注意してもらえませんか。 ⑪はい、わかりました。D さんのためにもどうかよろしくお願いしますね。	②B さん、いつもご苦労様です。何か困った事がありましたか。 ④C さんがどうかされましたか？ ⑥そうですね。C さんがおっしゃるように、それって言葉による拘束とも受けとめられますよね。けど、私がいる時には C さんのそんな発言は一度も聞いた事がないですね。 ⑧うーん、ちょっときつめの言葉がけはあったけど、一度注意したら素直に聞いてくれて、それからはないですね。 ⑩そうですね、わかりました。もう少し気をつけて、C さんの様子を見ておきますね。 ⑫B さん、今日は大事な報告をありがとうございました。
振り返っての 気づき		